

# TEAM MYODEN



市川市立妙典中学校 令和3年度生徒指導だより第9号 9月24日

教育目標：未来を拓く妙典中生徒<明るく・正しく・美しく>

目指す生徒：◎ふれあいを大切にする生徒 ◎進んで学ぶ生徒 ◎頑張りぬく生徒

## ◎タブレットのルール 妙典中 Ver

タブレットが配付されました。学校全体としては初めて使用するものですので、使用の際のルールを変更したり、追加する場合もあると思います。妙典中学校としての以下のルールをよく確認し、正しく使用するようになしてください。

### ・デスクトップ画面および、Teams等のアイコンは変更しない

→貸与されているものであり、学習のため使用するという目的からそれるため

### ・カバーを使用する際、カバーの色は特に制限しない

→ただし、タブレットを保護するという目的を満たしているものを使用する

### ・原則学校ではマウスは使用しない

→タッチペン・イヤホンなどの機器も同様（ただし自宅での使用は構わない）

## 制服登校再開

10月より制服登校を再開します。準備をお願いします。なお、やむを得ずジャージ（体操服）登校を希望する場合、担任の先生に相談をするようにしてください。

## 再度お知らせ（靴下）

靴下の色の規定が生徒総会で変更となり、2学期より白、黒、紺色を許可しています（ワンポイント可、グレーは不可）。すでに着用している人もいますが、再度お知らせをします。

## ◎全国学力・学習状況調査アンケートより

5月に行った全国学力・学習状況調査の中にあつた一つの質問の結果です。

### 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

	当てはまる	どちらかといえば当てはまる
妙典中	77.9%	18.3%
千葉県	72.4%	22.0%
全国	74.3%	20.7%

結果をみると、妙典中生の「当てはまる」の割合が、県・全国を大きく上回っていることがわかります。

以前、3年生の担当をしているとき、進路希望調査の「あなたは、将来どのような職業に就きたいと考えていますか？」という質問に対し、

**「人のためになる仕事、人の役に立てる仕事」と答える妙典中生が多かったです。**

そういえば、「夢をかなえるゾウ3」（ブラックガネーシャの教え 水野敬也著 飛鳥新社）にこんなことが書いてありました。

仕事を選ぶとき一番大事にせなあかんのは、これまでの人生で自分が何に感動したかちゅうことや。そんで自分が受けた感動を、今度は人に伝えたい、伝える側に回りたい、そう思ったとき人は自然な形で仕事ができるんやで。せやから最初は『お客さん』なんや。お客さんとして感動したことを仕事にして、自分と同じようなお客さん一杯作んねん。

残念ながら、キャリア教育セミナーが今年度も中止になってしまいました。しかし、この言葉は将来就きたい職業を考えるのに、参考になるのではないのでしょうか。

## ◎クラスの仲間のよいところを見つけられていますか

ついでに夢をかなえるゾウからもう一つ。貧乏神と主人公のやりとりです。

だって、あの人は気持ち良さそうに人を責めてるじゃないですか。人を責めたり批判したりすることが好きな人って、他人が不幸になることを望んでいる人ですから。そういう言葉を口にすればするほど貧乏神というのはその人に近づいていきたくなくなるんです。

**貧乏神から嫌われるのは『他の人が気づいていない長所をホメる』という行動です。そういうホメ方をされてうれしくない人はいませんから。**

2学期が始まり、クラスメイトの新たな「よいところ」を見つけられていますか？

この「よいところを探す力」は、人間関係をとっても円滑してくれますよ。